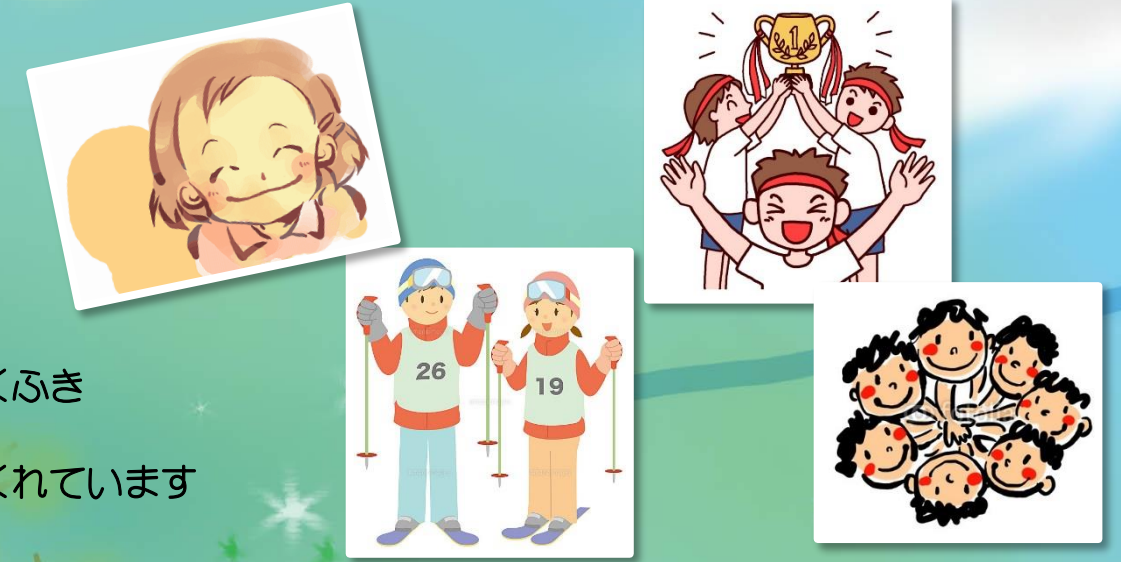


だんだんと大きくなった3本の木は

おたがいに となりの木に えだをのばしはじめました

今はまだ小さな3本の木も やがては1本の大木となり

みどりの葉をしげらせ ゆたかに実をつけることでしょう



太陽はあたたかくふりそそぎ 風はやさしくふき
大地はゆたかな水とえいようを あたえてくれています

三鷹の森のはじまりを支えた地域の方々



学園章にある、3羽の青い鳥と3つの星は五小、高山小、三中を表しています。この学園章をデザインしたのは、開園当時五小の保護者だった、岩井俊雄さんです。

そして、学園歌『あすのつばさ』は、三中の卒業生で世界的な指揮者、沼尻竜典さんが作曲し、井の頭在住の絵本作家、舟崎克彦さんが作詞しました。

コミュニティ・スクールの成果



三中進路講演会で講演する地域のお父さん

- ◎今までわからなかった、隣の小学校の様子、中学校の様子がわかるようになった。
- ◎今まで単体で活動してきた地域団体が、横につながるようになってきた。
- ◎学校の行事などに見守り役やゲストティーチャーとして協力する姿が増えてきた。

これからの三鷹の森学園コミュニティ・スクール

たくさんの支援をいただく一方で、一部の地域の方に負担が偏る、継続するための人手が足りないなど、課題も多くあります。

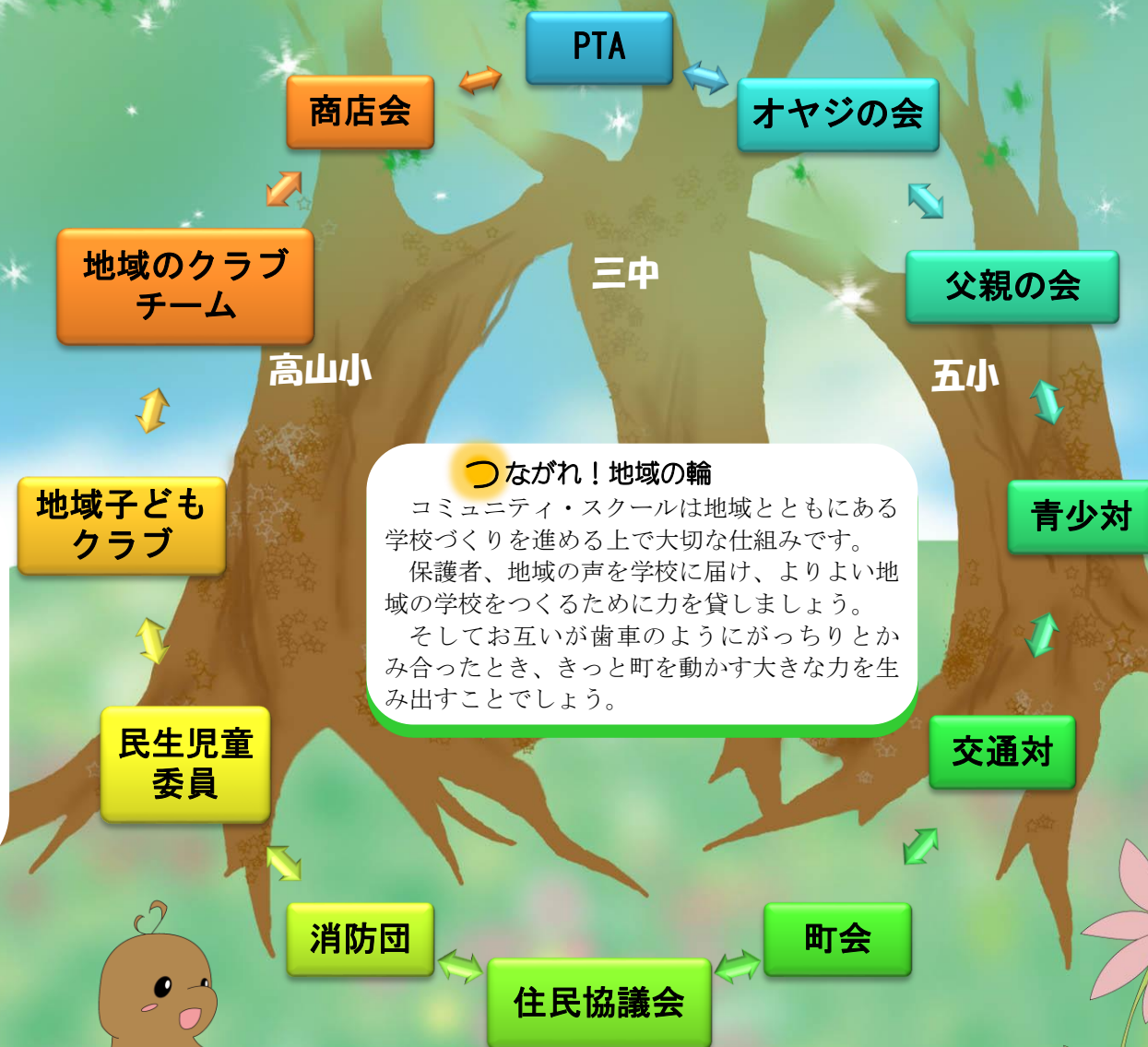
子どもたちを中心に人がつながり、町がつながり、お互いを思いやりながら、安心して安全な町を作ろうというのが、コミュニティ・スクールの原点です。

三鷹の森学園では、保護者、地域の皆様とともに子どもたちの確かな学力、人間力、社会力を育てていきたいと思っています。

ふっくらと豊かに、じっくりと深く、大地に根をはる大木のように。

つながれ！地域の輪

コミュニティ・スクールは地域とともにある学校づくりを進める上で大切な仕組みです。保護者、地域の声を学校に届け、よりよい地域の学校をつくるために力を貸しましょう。そしてお互いが歯車のようにがっちりとかみ合ったとき、きっと町を動かす大きな力を生み出すことでしょう。



子どもたちの笑っている顔が大好きだよ。この木も、空も、草も花もみんなみんなだいじだよ。
みたかのもりがこれからもずっとずっと元気でいられるように、みんなで力を合わせようね。

